

台風前に防災点検を実施しました

台風シーズンを前に、山口河川国道事務所管内の防災箇所で落石や倒木、法面のクラック等の点検を行いました。

現地の変状を点検し、安全の確認を行い、応急的な措置が必要な箇所では対策を実施しました。



法面のクラックに開きがないか、定期的に点検しています。



若手職員も積極的に防災点検に参加して、スキルアップを図っています。

**点検～措置で施設管理を行い
安全・安心を確保します**



湧水状況の確認



落石箇所の確認のために急斜面で点検しました

ストック効果事例の紹介

安全・快適な道路が人を呼ぶ！！

～国道191号 下関北バイパス整備後1年が経過し～

①バイパスの供用により、旧国道191号の渋滞が解消しました。

また、渋滞の解消及びバイパスを利用することで事故に遭うリスクが4割低減しております。

長州出島の大型客船クルーズ

H28年4月より11万トン級までの大型クルーズ客船（乗客定員約2,700人等）の受入が可能



H28.7.8大型バス50台による観光周遊



稲田地区上空から長門方面を望む【写真③】 (H27年3月撮影)



③バイパスの供用により、市内中心部とのアクセス性が良くなり、新たな町が形成されています。

～道路整備によるストック効果～

道路整備により、ヒト・モノが移動しやすくなることにより生活が便利になることや、また、新しい工場や店舗が進出したり新たな雇用や経済効果が生まれたりすることで、生活や経済が豊かになります。

～RIVARO[リバロ]とは～

RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願いします。山口河川国道事務所のホームページにも掲載しています。

お問い合わせ: 山口河川国道事務所 計画課
0835-22-1819

山口河川国道事務所ホームページ:

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

